

第2510地区 第11グループ



2011~2012

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2011~12年度
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために



Reach Within to Embrace Humanity

2011~12年度
国際ロータリー会長

カルヤン・バネルジー

Kalyan Banerjee

藤田正男 会長 テーマ ———— こころから、心へ、すべてに感謝し、喜びを分かち合おう ————



9月7日 卓話 新世代委員会 弗田 和則 委員長

《第2305回例会》 第10号 9月14日(水)

本日のプログラム

早朝例会「七重浜洞爺丸慰霊碑清掃奉仕」

於 七重浜洞爺丸慰霊碑 午前6時30分～

★会 長 藤 田 正 男

★幹 事 小 河 博 保

例会場：函館国際ホテル
例会日：毎週水曜日 12:30～13:30

〒040-0064 函館市大手町5-10
事務局：函館市大手町5-10 二子ビル4F

TEL23-5151
TEL23-3870

医療法人社団 藤 紀 会
齋 藤 内 科 医 院
消化器科
 院 長 齋 藤 紀 一

函館市万代町1-13(グルメシティ万代店横)
 TEL(0138)45-1118(代)

(広告掲載：齋藤 紀一 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【9月13日現在のアクセス数：12031件(+28件)】

◎ 8月24日出席報告 (中川 洲平 委員長)

会 員	24名	出席率対象会員	23名
		出席規定免除会員(a)	1名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	18名	当日欠席	5名
他クラブ出席	4名	出席合計	22名
出席率		95.65%	

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番

次回・9月21日
プログラム

卓話「ペリー艦隊、箱館入港にまつわる講演 その1」

函館水産高等学校 教諭 我妻 雅夫 氏

9 月 7 日の記録

◎司 会 藤田 正男 会長

◎斉 唱 君が代、手に手つないで、四つのテスト

★誕生祝 山下(宜)会員 (5日)、泉 会員 (25日)、
斎藤会員 (28日)、深瀬会員 (30日)

★結婚祝 山下(宜)会員 (2日)、阿部会員 (25日)



斎藤 紀一 会員

◎会長報告 藤田 正男 会長

- 台風12号の被害について和歌山城南RCに状況を問い合わせたところ、会員においては被害がないという報告を受けました。
- 国際ロータリー第2510地区熊澤ガバナーより公式訪問のお礼状が届いております。



深瀬 晃一 会員

◎委員会報告

○社会奉仕委員会 森 秀樹 委員長

9月25日ハーフマラソン給水よろしく申し上げます。今年のご夫人の皆様にも協力を呼びかけましたが、市から帽子とジャンパーをいただきましたので、後ほどお届けします。各地点での作業が終わった後、大黒屋旅館へ集まっていただき例会を開催します。概ね12時30分ころかと思えます。中川会員が函館新聞へ報道依頼をしております。

◎幹事報告 小河 博保 幹事

- ロータリーの友事務所より「ロータリーの友英語版」が11月に発行されます。
購入ご希望の会員は幹事までお知らせ下さい。
- 和歌山城南ロータリークラブより会報が届きましたので、回覧いたします。
- 9月16日(金)函館五稜郭RC移動例会、20日(火)函館セントラルRC夜間例会に変更です。
- 例会終了後、理事会を開催いたします。
- 2010-2011 IMのDVDが出来ました。

◎親睦活動委員会 渡部 二康 委員

ニコニコBOX投入報告

藤田会長……弗田新世代委員長卓話よろしくお願ひ致します。

弗田会員……今日の卓話よろしくお願ひ致します。

森 会員・小笠原会員・斎藤会員・増田会員・南木会員・松見会員・渡部会員
……弗田新世代委員長卓話期待しています。

中川会員・鶴喰会員……月初めです。

◎卓話「新世代月間によせて」 弗田 和則 新世代委員長

「新世代」とは、ロータリー家族の最も若い世代の人々を指し、その多くは、青少年や若者を対象としたロータリーのプログラム（インターアクト、ローターアクト、青少年指導者養成プログラム「RYLA」、青少年交換）の参加者たちです。さらに、ロータリー・クラブや地区の活動に参加している奉仕志向の若者たちも含まれます。

2010年、「新世代奉仕」はロータリーの第五の奉仕部門となりました。標準ロータリー・クラブ定款第5条に以下のように定義されています。

奉仕の第五部門である新世代奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

新世代奉仕では、クラブの職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕プロジェクトにおける青少年や若者の参加を促進し、こうした世代の支援を目的としたプログラムやリソースをクラブが積極的に提供していくことが重要です。

上記は「ROTARY INTERNATIONAL」ホームページよりの抜粋です。

素直に解釈するならば、我がクラブは「新世代奉仕」を行っていません。

しかしながら、地区協議会における新世代奉仕活動アンケート報告では、さまざまな活動が新世代奉仕として発表されるとともに、過半数のクラブが提唱していないインターアクト・ローターアクト・青少年交換を論ずることに時間を費やすのが、適当なのかという問題提起がなされました。

第5の奉仕部門となった2010年規定審議会での263対250という僅差による採決のためか、ロータリー家族を増やすことによって会員増強をはかるためとささやかれ、ローターアクターの会員数減少も顕在化しているため「ローターアクターの年齢制限の撤廃」「上限の30歳を35歳まで引き上げるのはどうか」との議論までなされるなか、何故に今との思いです。

我がクラブは「新世代奉仕」を行っていません。と先に申し上げましたが、ガバナー月信によりますと、今年も15名のインターアクターで香港研修旅行を行ったそうです。年間に一回は国際理解を深める活動を義務付けられているためのようですが、国際理解＝海外旅行？旅行で釣らなくてもインターアクターは残るのでしょうか？ローターアクターは国内を旅しているようですし、キャンプ、温泉のイベント企画をしている模様です。それでも減ってきている人数でしっかり予算を使い切る。我がクラブは地区資金の形で「新世代奉仕」を行っています。